

近年の資本市場においては、パッシブ投資の増加、IPOの減少、新興国市場の台頭といった様々な市場の構造変化が見られており、G20/OECDコーポレートガバナンス原則が2015年に改定される等、様々な取り組みが進められています。今回、G20財務大臣・中央銀行総裁会合の開催に合わせて、金融庁とOECDでセミナーを共催し、上記原則のグローバルな実施動向や各国の経験を共有するとともに、今後のあるべきコーポレートガバナンスの姿について議論します。

日時・会場

2019年6月8日(土)13:00-15:30 (12:30 開場)

ヒルトン福岡シーホーク (G20財務大臣・中央銀行総裁会議会場)

プログラム (途中10分間の休憩をはさみます)

13:00-13:20 開会挨拶

麻生 太郎 副総理兼財務大臣兼内閣府特命担当大臣(金融)

アンヘル・グリア OECD事務総長

麻生大臣



グリア事務総長



13:20-14:20 セッション1 G20/OECDコーポレートガバナンス原則の実施動向

◇冒頭発言

マッツ・イサクソン OECDコーポレートガバナンス課長

◇パネルディスカッション

河野 正道 OECD事務局次長 (モデレーター)

マルチェロ・サントス・バルボサ ブラジル証券取引委員会議長

ディートリッヒ・ドマンスキー 金融安定理事会(FSB)事務局長

マリア・パトリシア・グリエコ イタリアコーポレートガバナンス委員会議長
/ Enel社会長

ヒース・ターバート アメリカ財務省次官代行

井上 俊剛 金融庁企画市場局企業開示課長



河野OECD次長

グリエコ
伊コーポレート
ガバナンス委員長



ターバート
米財務省次官代行



14:30-15:20 セッション2 新しい資本市場における企業の資金アクセス

◇冒頭発言

神田 真人 OECDコーポレートガバナンス委員会議長

/ 財務省主計局次長

◇パネルディスカッション

ジョン・プレnder FT上級編集委員(モデレーター)

カルミネ・ディ・ノイア イタリア証券取引委員会委員長

リュウ・リーガン シティグループ・首席中国エコノミスト

水野 弘道 年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)理事兼CIO

バーバラ・ノビック ブラックロック副社長



神田
OECDコーポレート
ガバナンス委員長

プレnder
FT上級編集委員



水野
GPIF理事兼CIO



15:20-15:30 閉会挨拶

遠藤 俊英 金融庁長官